

コンプライアンス教育受講及び誓約書提出マニュアル（学生版）

1 受講の流れ 下記受講方法に従ってログインし、(1)～(3)の順に進んでください。

(1) 講義ビデオ視聴

(2) 誓約書の提出（過去に提出したことがない場合）

（注）※ 講義ビデオの視聴を中断(ログアウト)した場合は、再度ログインして講義ビデオの途中から視聴を再開してください。

※ VPN 接続ができれば、自宅や外出先からでも受講可能です。

2 受講方法

ログイン

<http://www.kobe-u.ac.jp/research/system/against-misusing-grants/index.html>

(HOME >> 研究・産官学連携 >> 研究コンプライアンス >> 研究費不正使用防止への取組み)

○上の URL をクリックして「研究費不正使用防止の取組み」にアクセスしてください。

ページ内の「**コンプライアンス教育を受講する**」をクリックしてください。

【ログイン画面】

コンプライアンス教育(研究費の不正使用防止について)

本学の研究費の運営管理に関わるすべての者(以下、「構成員」という。)は、研究費の不正使用を事前に防止するために、自身が取り扱う競争的資金等の使用ルールやそれに伴う責任、自らのどのような行為が不正に当たるのかなどを理解するために「コンプライアンス教育」を受講しなければなりません。インターネットを利用したe-learning研修により実施しますので、構成員の方は「受講方法」を確認のうえ、「コンプライアンス教育を受講する」をクリックして受講してください。



「不正」=故意若しくは重大な過失による競争的資金等の他の用途への使用又は競争的資金等の交付の決定の内容やこれに付した条件に違反した使用

- e-learning研修「研究費の不正使用防止について」の受講方法【PDF形式】



[コンプライアンス教育を受講する](#)

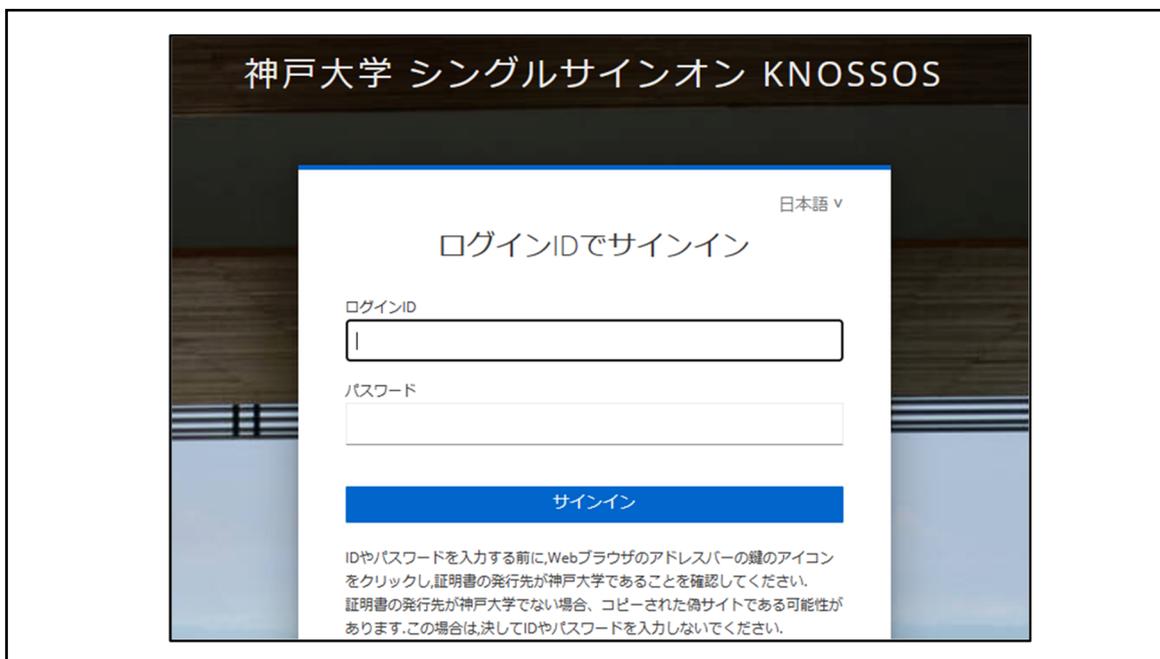


【ログイン画面】

○LMS BEEF+ トップページが表示されますので「サインイン」をクリックしてください。



○神戸大学シングルサインオン(Knossos)用ログインページが表示されます。LMS BEEF+ ログイン ID 及びパスワード を入力し、サインインをクリックしてください。



※お使いのパソコンの動作環境によっては、神戸大学シングルサインオン(Knossos)用ログインページが表示されず、次頁からのLMS BEEF+ 内のコース検索画面又は研究費の不正使用防止について(e-learning 研修)サイトが表示されます。その場合は、次葉の[受講登録]へお進みください。

(1) 講義ビデオ視聴

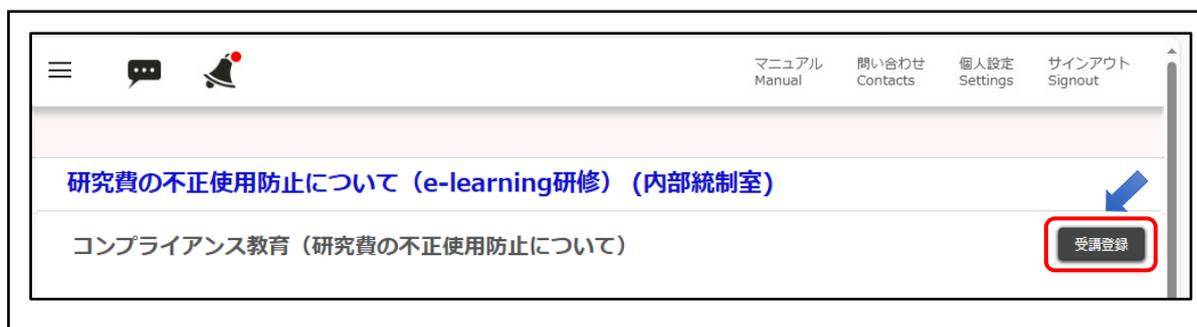
OLMS BEEF+ Venture 内で「研究費の不正使用防止について (e-learning 研修)」を選択します。

- ①左側の『コース検索』をクリック
- ②コース検索で「研究費の不正使用防止について」と入力し、検索
- ③検索結果一覧から「研究費の不正使用防止について (e-learning 研修)」をクリック

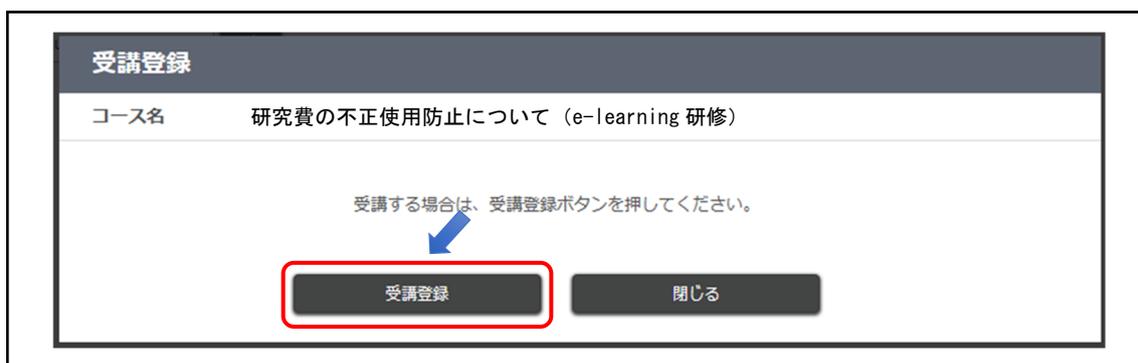


※お使いのパソコンの動作環境によっては、上記画面（コース検索画面）が表示されず、下記の画面が表示された場合は、そのまま次の[受講登録]へお進みください。

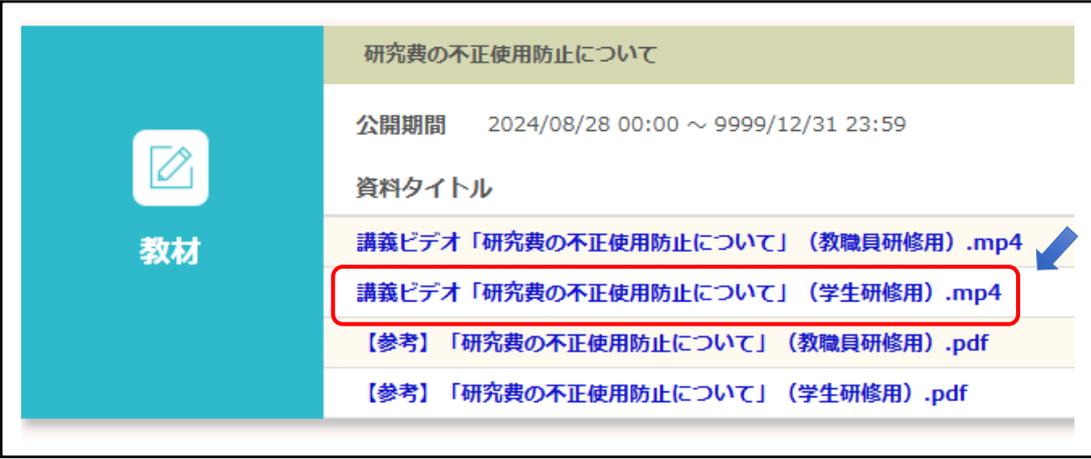
○ [受講登録] をクリックします。(HP 画面では右上にあります)



○次画面の[受講登録]をクリックします。



○ページ内教材欄から講義ビデオ「研究費の不正使用防止について」（学生研修用）をクリックします。



研究費の不正使用防止について

公開期間 2024/08/28 00:00 ~ 9999/12/31 23:59

資料タイトル

講義ビデオ「研究費の不正使用防止について」（教職員研修用）.mp4

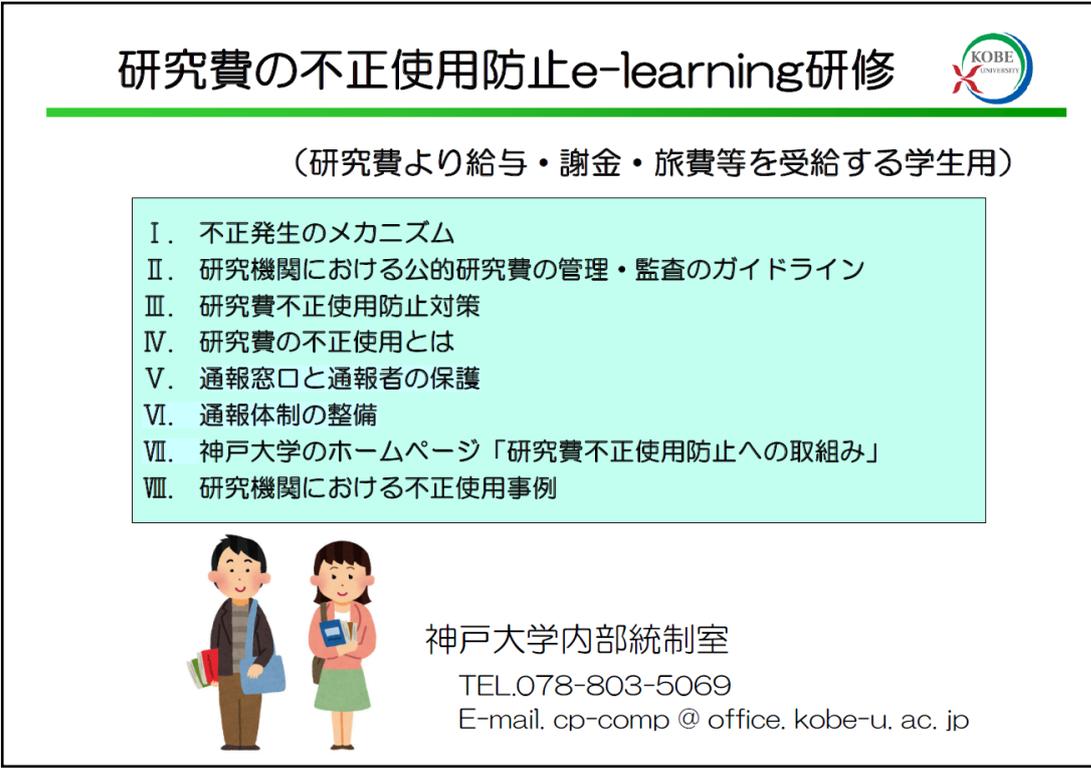
講義ビデオ「研究費の不正使用防止について」（学生研修用）.mp4

【参考】「研究費の不正使用防止について」（教職員研修用）.pdf

【参考】「研究費の不正使用防止について」（学生研修用）.pdf

※教材欄には講義資料【PDF】も掲載しておりますので、ご活用ください。

○講義ビデオがスタートしますので最後までご視聴ください。



研究費の不正使用防止e-learning研修

（研究費より給与・謝金・旅費等を受給する学生用）

- I. 不正発生のメカニズム
- II. 研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン
- III. 研究費不正使用防止対策
- IV. 研究費の不正使用とは
- V. 通報窓口と通報者の保護
- VI. 通報体制の整備
- VII. 神戸大学のホームページ「研究費不正使用防止への取組み」
- VIII. 研究機関における不正使用事例

神戸大学内部統制室
TEL.078-803-5069
E-mail. cp-comp @ office. kobe-u. ac. jp

(2) 誓約書の提出について（過去に提出したことがない方）

○ページ内の課題欄から「誓約書の提出」をクリックします。



○表示されたページ内の該当の様式（PDF フォーム）をクリックしてブラウザで開きます。

タイトル	誓約書の提出
内容	<p>誓約書は3様式あります。 該当の様式（PDFフォーム）をブラウザで開き、誓約内容を十分に確認の上、日付・部局・氏名等を選択及び入力後、提出（成果物提出）してください。</p> <p>①誓約書（様式1 研究者用） ②誓約書（様式2 研究支援者用） ③誓約書（様式3 本学学生用）</p> <p>※ファイル名については、職員（学籍）番号が1234ABCDの神戸 花子氏の場合、1234ABCD神戸花子.pdfとして一旦デスクトップ等に保存し、成果物提出で保存したファイルをアップロードしてください。</p>
添付ファイル	
提出期間	
期間外提出	
成果物提出	<p>ドラッグ&ドロップでファイルをアップロードする</p> <p>参照 ファイルが選択されていません。 取消</p> <p>コメント(任意)</p> <p>ファイル追加</p> <p>アップロードできるファイル数は1個です。</p>

但し、日本学術振興会の特別研究員、大学フェローシップ創設事業及び次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）に採択された博士後期課程学生は誓約書様式1（研究者用）の対象者に含まれます。その場合は、教職員用のマニュアルを参考に、教職員向けのコンプライアンス教育を受講し、理解度テスト受験のうえ、誓約書様式1（研究者用）をご提出ください。

○ブラウザで表示された誓約書（PDFファイル）の内容を十分に確認のうえ、必要事項を入力し、学籍番号に氏名を足したファイル名を付して保存して下さい。

（作成例：学籍番号が1234ABCDの神戸 花子氏の場合→1234ABCD神戸花子.pdf）

The image shows a PDF viewer interface with a document titled "誓約書" (Pledge). The document contains three numbered paragraphs of text. At the bottom, there is a form with several fields. Annotations include a red box around the "Save" icon in the viewer's toolbar, a blue arrow pointing to it with the label "③保存", a red box around the date selection field with a blue arrow pointing to it and the label "①入力日を選択", and a red box around the department, course, and name fields with a blue arrow pointing to it and the label "②必要事項を入力".

様式3 (【本学学生用】給与、謝金及び旅費等を受給する学生)

誓約書

- 私は、神戸大学の学術研究に係る行動規範及び神戸大学の研究費の適正使用のための取組指針を遵守します。
- 研究活動及び経費執行の支援にあつては、神戸大学の関係規則及び当該研究費に関し定められた助成条件や使用ルール等を遵守するとともに研究費を財源に雇用又は依頼された業務もしくは用務を誠実に遂行し、支給された給与、謝金及び旅費等をキックバックするような不正使用や研究における不正行為を黙認したり、加担しないことを約束します。
- 不正に加担した場合並びに私の責任で大学に不利益を与えた場合は、神戸大学並びに配分機関の処分及び法的な責任は私が負うことを誓約します。

20XX年▼ XX月▼ XX日▼ ①入力日を選択

国立大学法人神戸大学長 殿

部局・研究室等名	〇〇研究科 ▼
身分等	博士課程〇期課程 ▼
学籍番号	1234ABCD
氏名	神戸 花子

②必要事項を入力

○ページ内の成果物提出欄から「参照」ボタンをクリックします。



○保存した誓約書ファイルを選択し、「開く」ボタンをクリックします。



○ページ内の成果物提出欄の「確認画面に進む」ボタンをクリックします。



○次ページの「登録する」ボタンをクリックをすれば誓約書の提出は完了です。

